

教員紹介

マークの説明

歴 主な経歴 研 研究室紹介

修 学位論文の主旨導ができる教員

修士論文の指導については、学生の研究内容により主旨導担当以外の教員も論文指導を行います。
詳細はオープンキャンパスなどでお問い合わせください。

糸井 志津乃

修

ITOI, Shizuno

教授・研究科長 修士(看護学)

歴 日本赤十字看護大学大学院看護学研究科修士課程修了・同博士課程単位取得退学。
日本赤十字武蔵野短期大学講師、目白大学短期大学部子ども学科准教授を経て現職

研 ①小児がん ②保育所看護職 ③がんピアサポート活動関連 ④小児看護学教育

風間 眞理

修

KAZAMA, Mari

教授・専攻主任 博士(医科学)

歴 山梨大学大学院医学工学総合教育部博士課程修了。目白大学教授、奈良県立医科大学教授を経て現職

研 統合失調症のある人、精神科看護師、学生のスマートフォン使用。精神科病棟看護師のコミュニケーションや学生を対象にしたスティグマやアディクションの研究をしている。

小泉 仁子

修

KOIZUMI, Hitomi

教授 博士(看護学)

歴 東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科修士後期課程修了。筑波大学医学医療系准教授(母性看護学・助産学)、筑波大学附属病院副院長・看護部長を経て現職

研 周産期を中心とした女性の健康増進や育児支援などを研究。ウイメンズヘルス全般、看護管理者としての経験を生かした看護管理(組織マネジメント、人材育成・キャリア支援、看護職のワークエンゲージメント、コンピテンシー)に関する研究を指導してきた。

辰島 美佐江

修

TATSUSHIMA, Misae

教授 博士(看護学)

歴 千葉大学大学院看護学研究科修士後期課程修了。群馬県立県民健康科学大学教授等を経て現職

研 新人看護師教育に携わる看護職者、看護学実習や技術演習指導に携わる看護学教員に関する研究等、看護基礎教育および継続教育に関する研究指導が可能である。

福田 美和子

修

FUKUDA, Miwako

教授 博士(看護学)

歴 日本赤十字看護大学大学院博士後期課程修了。日本赤十字看護大学助手、東邦大学大学院講師・准教授、東京慈恵会医科大学大学院准教授を経て現職

研 生命の危機状況からの回復を支える看護と、これを担う看護師の看護実践力向上に資する探究。

藤井 仁

修

FUJII, Hitoshi

教授 博士(医学)、修士(経済学)

歴 横浜市立大学医学研究科博士課程修了。国立保健医療科学院主任研究官を経て現職

研 アンケート調査、健診・レセプト分析など、量的研究全般の指導経験あり。

大宮 裕子

修

OMIYA, Yuko

教授 博士(看護学)

歴 日本赤十字看護大学大学院看護学研究科修士課程修了。目白大学看護学部助教・専任講師、西武文理大学看護学部准教授を経て現職

研 高齢者の「動く」支援、腹臥位などのポジショニングや看護技術、看護師のキャリアや多職種連携協働(IPW)に関する研究。

大園 康文

OOSONO, Yasufumi

教授 博士(医学)、修士(保健学)

歴 東京大学大学院医学系研究科博士前期課程修了。順天堂大学大学院医学研究科博士課程修了。戸田中央総合病院看護部、順天堂大学医療看護学部在宅看護学助教、防衛医科大学校医学部地域看護学准教授等を経て現職

研 ①終末期在宅医療 ②緩和ケア ③家族看護 ④臨床死生

菊池 チトセ

KIKUCHI, Chitose

教授 修士(栄養学)

歴 女子栄養大学大学院栄養学研究科修士課程修了。埼玉医科大学短期大学専攻科講師・助教・教務主任、埼玉医科大学看護学科准教授を経て現職

研 新人保健師の現任教育、地域保健活動、地域住民の生活習慣と健康に関すること等を研究してきた。

野澤 桂子

NOZAWA, Keiko

教授 博士(心理学)

歴 立教大学法学部法学科卒業。目白大学大学院心理学研究科後期博士課程修了。山野美容芸術短期大学美容福祉学科教授、国立がん研究センター中央病院アピアランス支援センター長を経て現職。副学長

研 先天疾患や事故、疾病に起因する外見変化に悩む患者の支援プログラムを研究。がん治療におけるアピアランスケアガイドラインの作成。

末永 真由美

SUENAGA, Mayumi

准教授 博士(看護学)

歴 日本赤十字看護大学大学院修士課程修了、国際医療福祉大学大学院博士課程修了。順天堂大学保健看護学部講師、関東学院大学看護学部講師を経て現職

研 継続教育、看護基礎教育に関する研究。看護職者の学習支援、キャリアサポートに関する研究。

友竹 千恵

TOMOTAKE, Chie

准教授 修士(看護学)

歴 神戸市看護大学大学院看護学研究科修士課程修了。自治医科大学看護学部助手、日本看護協会看護研究学校教育研究部継続教育係、日本赤十字看護大学特任助教等を経て現職

研 セルフマネジメントを必要とする人への看護実践、看護倫理とマネジメント。

教員紹介 検索ページ

著書・論文歴、所属学会、学会発表など教員についての詳細は、
こちらをご参照ください。

本学公式サイト

「教員紹介 検索ページ」はこちら▶

